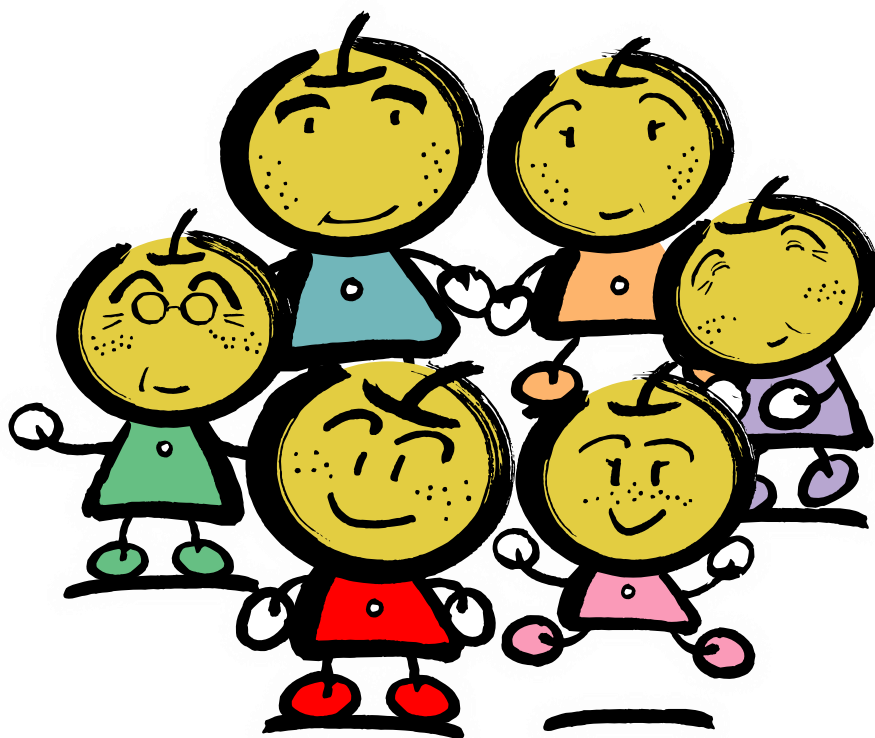


平成31年度
白井の教育



通ってよかった 通わせてよかった 勤めてよかった 白井の学校

白井市教育委員会

目次

1 市章、市の木・花・鳥、なし坊ファミリー	・・・	1	ページ
2 白井市紹介	・・・	2	ページ
3 教育長及び教育委員紹介	・・・	3	ページ
4 教育長あいさつ	・・・	3	ページ
5 教育委員会の組織と主な事務	・・・	4	ページ
6 教育費	・・・	5	ページ
7 「白井市教育大綱」体系図	・・・	6~7	ページ
8 学校紹介	・・・	8~9	ページ
9 各課等事業紹介	・・・	10~12	ページ
10 社会教育施設紹介	・・・	12	ページ
11 国・県・市指定文化財紹介	・・・	13	ページ

1 市章、市の木・花・鳥、なし坊ファミリー

市章



白井の「白」をデザイン化したもので、外の輪は「し」、中の点は「井」を表します。「和」「躍進」「太陽」「梨」のイメージを総合的に表現しています。
(昭和56年11月1日制定)

市の木【シイ】



北総の大地では古くから、防火樹として植えられ、白井市の緑を象徴しています。
(平成元年10月12日制定)

市の花【さつき】



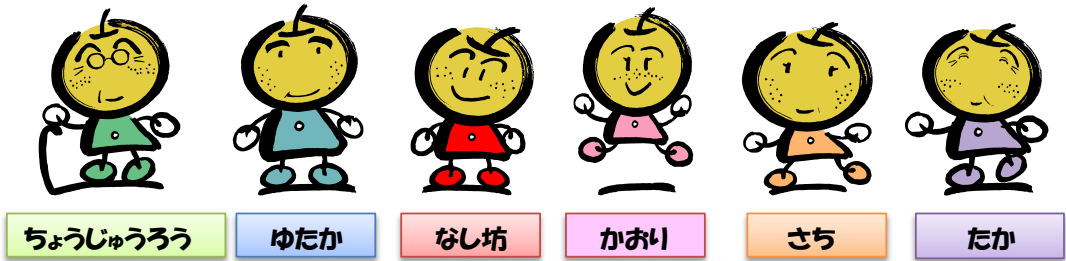
白井市の気候風土によく合い、街路、庭に盛んに植えられ、盆栽としても人気が高い花です。
(平成元年10月12日制定)

市の鳥【ホオジロ】



平地で普通に見られ、美しい声のさえずりは、白井市の自然とマッチしています。
(平成元年10月12日制定)

なし坊ファミリー



2 白井市紹介

白井市は、千葉県北西部、都心から約30kmの距離にあります。特産品は梨で、全国でも有数の産地として知られ、栽培面積は千葉県内で1位です。

平成28年3月には、近年の社会環境の変化を的確に捉え、長期的な展望に立って、市民と目指すべき方向性を共有しながら、ともに持続可能なまちづくりを進める指針として、「白井市第5次総合計画（平成28年度～平成37年度（令和7年度））」を策定しました。

「住んでみたい」「住んでよかった」「住み続けたい」と思える自然と都市の調和がとれた生活都市として、「ときめきとみどりあふれる快活都市」を将来像に定め、これまでのまちづくりを継承し、「安心」、「健康」、「快適」の3つをまちづくりの基本理念として掲げています。

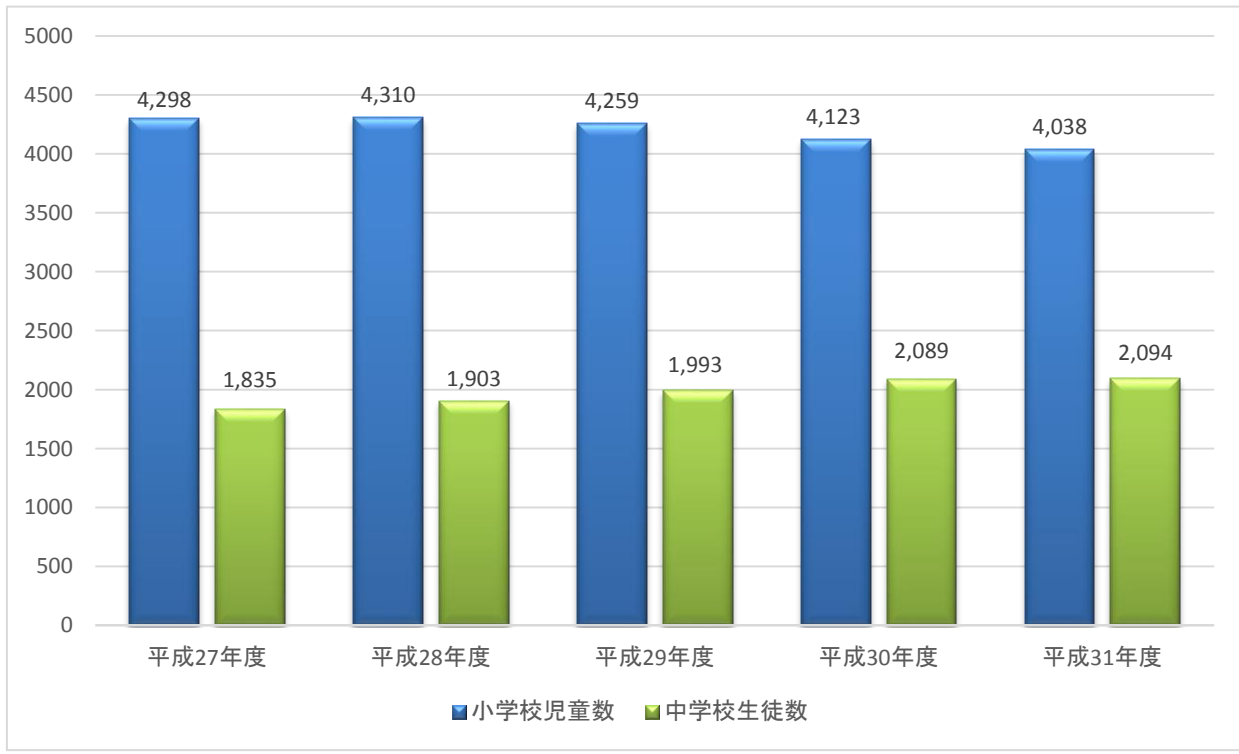
白井市教育委員会は、この「白井市第5次総合計画」の基本理念を踏まえ、将来像の実現に向けて、教育施策を展開していきます。



<市の概要>

- 面積：35.48平方km
- 市域：東西8.7km、南北7.7km、周囲34.8km
- 市役所の位置：東経140度3分、北緯35度47分
- 人口：63,457人（令和元年5月末日現在）
- 世帯：25,850戸（令和元年5月末日現在）

<児童生徒数の推移>（各年度5月1日現在）



3 教育長及び教育委員紹介



教育長
井上 功

任期：H28.10.1～
R1.9.30

就任：H28.10.1



教育長職務代理者
小林 正継

任期：H29.4.1～
R3.3.31

就任：H25.4.1



委員
川嶋 之絵

任期：H27.10.1～
R1.9.30

就任：H27.10.1



委員
高倉 聡子

任期：H29.10.1～
R3.9.30

就任：H29.10.1



委員
齊藤 豊

任期：H30.12.1～
R4.11.30

就任：H30.12.1



4 教育長あいさつ

超高齢化や生産年齢人口の減少、グローバル化や人工知能（AI）の進化等、社会がこれまでにないスピードで変化する中、日本は新しい令和の時代を迎えました。私たちは、これから出会うであろう未知の課題に、日本人の英知を集結し局面を切り拓いていかなければなりません。そして、その主役は、正しく今を生きる子どもたちです。

学校教育では、いよいよ来年度から新しい「学習指導要領」が小学校で全面实施となります。中学校は再来年度からです。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、各校、その研究・実践に取り組んでいるところです。

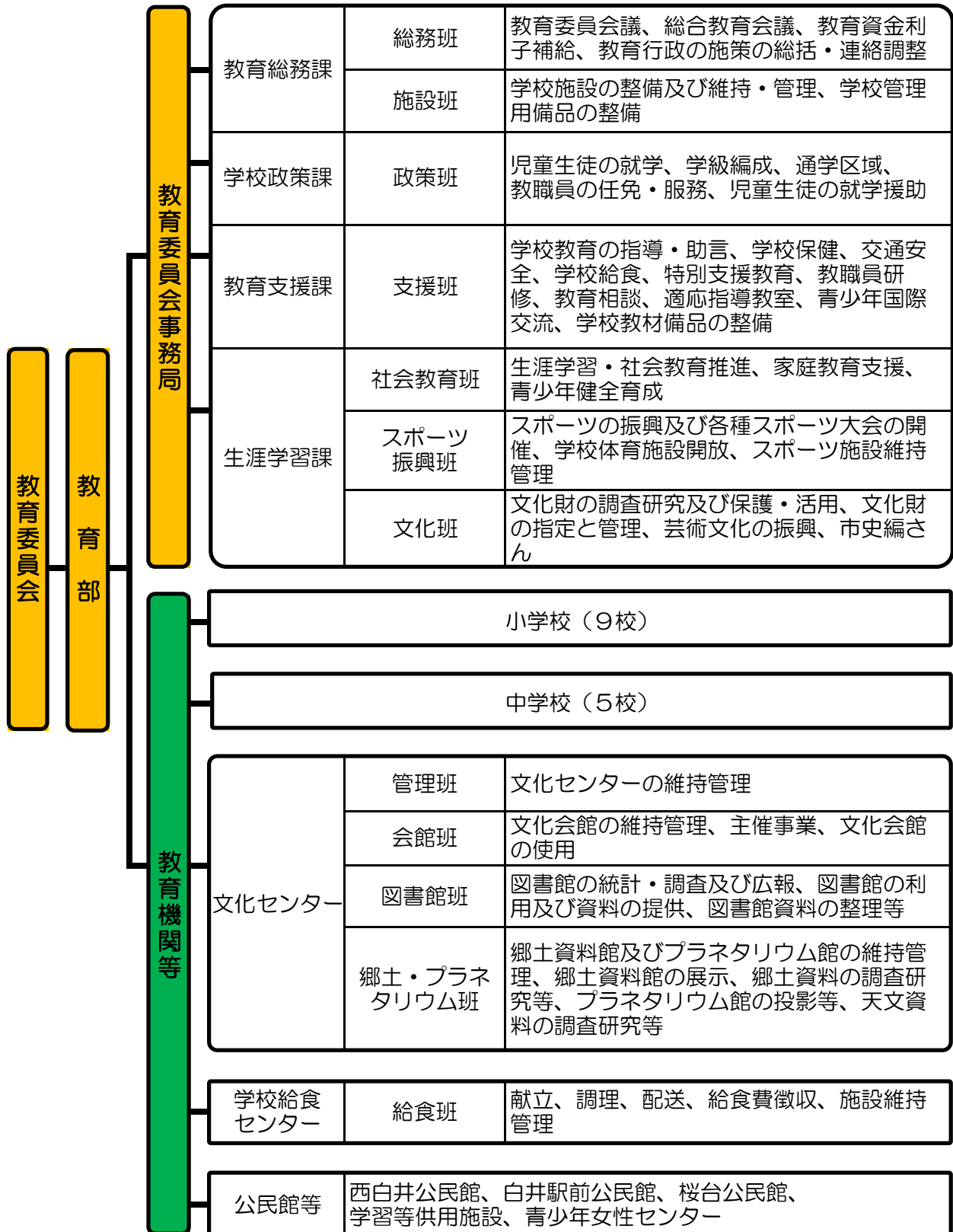
また、「特別の教科、道徳」は小・中学校で、「外国語（英語）科」については、小学校3年生から前倒して授業が既にスタートしています。加えて、来年度からは小学校で「プログラミング教育」も始まります。

本市では、平成28年5月に「白井市教育大綱」を策定し、これからの時代を支える子どもたちの「確かな学力と豊かな心と体を育み『生きる力』を育てる教育の推進」と、今の時代を支えていただいている市民の方々の「生涯にわたる学習活動やスポーツ活動、文化・芸術活動の支援」を柱とした総合的な目標や施策の方針を定め、その推進に努めてまいりました。

今後、「白井市第5次総合計画：後期基本計画」の策定に合わせ「教育大綱」を改訂し、同時に、新しく「白井市教育振興基本計画」を策定する予定としています。「白井市第5次総合計画」「白井市教育大綱」「白井市教育振興基本計画」を体系的に関連付けながら、各種事業を着実に実施し、時代のニーズに即した教育施策を推進してまいります。

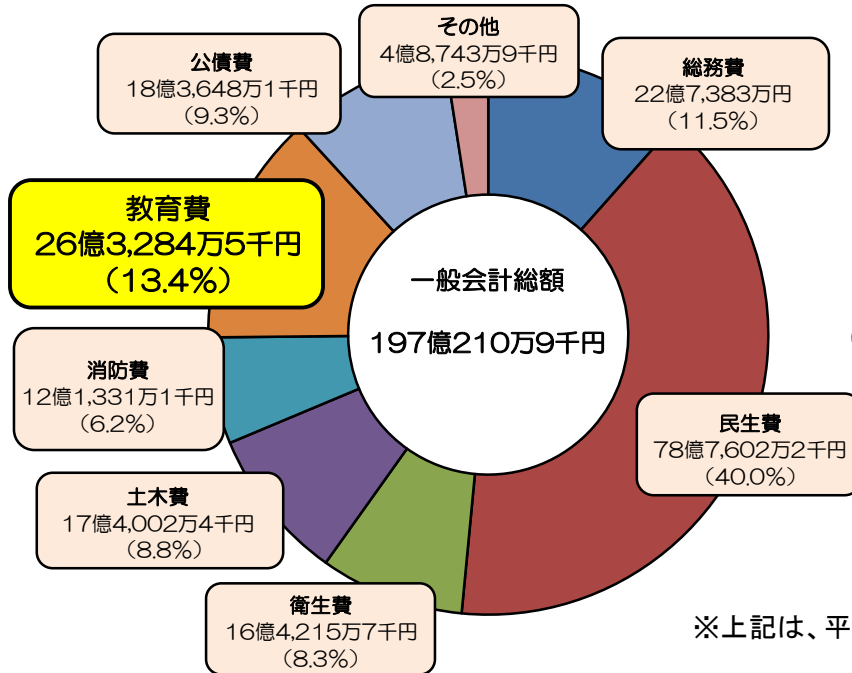
市民の皆様には、本市教育の振興に向け、今後とも力強いご理解とご協力をお願いいたします。

5 教育委員会の組織と主な事務



6 教育費

■一般会計における教育費の割合



※上記は、平成31年度当初予算です。

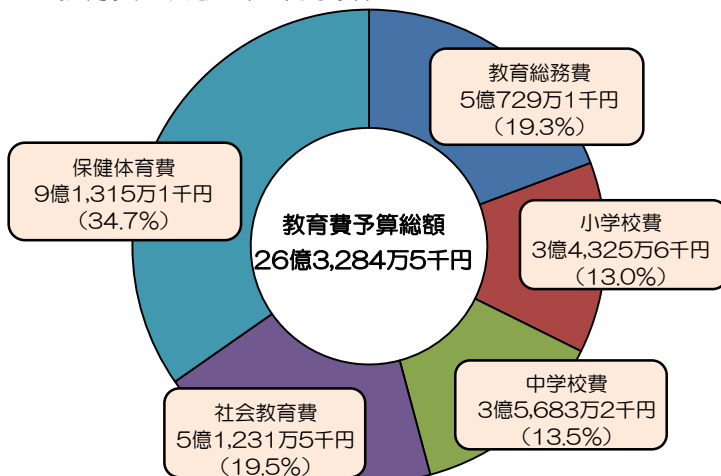
■前年度比較（一般会計）

(単位：千円、%)

区分	平成31年度		平成30年度		増減額 (A-B)
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	
総務費	2,273,830	11.5	2,322,392	11.1	-48,562
民生費	7,876,022	40.0	7,568,841	36.0	307,181
衛生費	1,642,157	8.3	1,725,269	8.2	-83,112
土木費	1,740,024	8.8	1,901,783	9.0	-161,759
消防費	1,213,311	6.2	1,208,024	5.7	5,287
教育費	2,632,845	13.4	4,132,746	19.7	-1,499,901
公債費	1,836,481	9.3	1,630,100	7.8	206,381
その他	487,439	2.5	508,077	2.5	-20,638
合計	19,702,109	100.0	20,997,232	100.0	-1,295,123

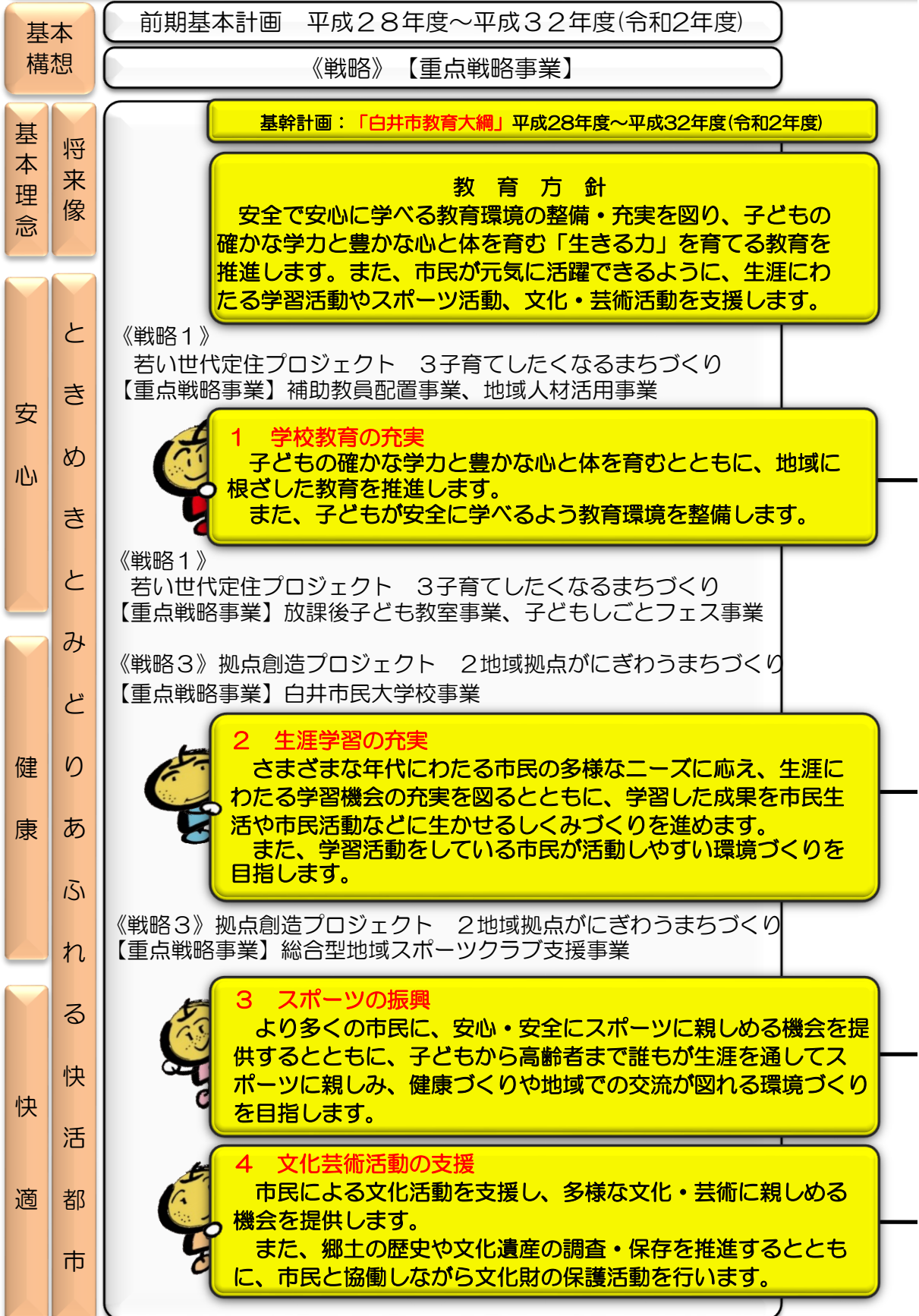
※その他は、議会費、農林水産費、商工費、災害復旧費、諸支出費、予備費の合計です。

■教育費の内訳（当初予算）



7 「白井市教育大綱」体系図

白井市第5次



総合計画

前期実施計画 平成28年度～平成32年度(令和2年度)

実施計画事業

分類

分野



教育資金利子補給事業、ALT配置事業、教育相談事業、
適応指導教室事業、青少年国際交流事業、教育課題調査
研究事業、教育の情報化推進事業、特別支援教育事業、
学校安全対策事業、学校給食共同調理場建替事業、
小中学生の栄養指導事業

学校教育



立春式事業、青少年野外活動事業、子どもワンパク大会
事業、家庭教育事業、図書館サービス推進事業、
図書館資料整備事業、プラネタリウム館運営事業

生涯学習

学習・教育

各種スポーツ大会開催事業

市史編さん事業、文化財調査事業、文化財保護・周知事
業、埋蔵文化財・文化財記録・保護事業、市民学芸スタッ
フ
古文書修補活動事業、郷土資料館展示・教育普及事業、

文化・芸術

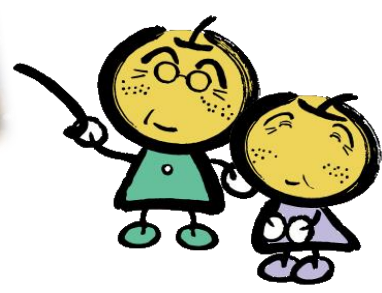
8 学校紹介



学校名		わが校の特色
創 年 立 度	①児童生徒数 ②学級数(個別支援学級) ③県費負担教職員数	
■白井第一小学校		創立84年目を迎える歴史と伝統のある学校です。めざす児童像に「 自らを伸ばそうとする子 」を掲げ、自信を持ち、自らを高めていく子を育てていきます。ブルキナファソとの国際交流など特色ある教育活動を行っています。
昭 和 10年	①生徒数 212 ②学級数 10(2) ③教職員数 17	
■白井第二小学校		和太鼓演奏、縦割り活動など、小規模校のよさを生かした特色ある教育活動を展開し、一人一人の児童の自己肯定感を高め、 やさしさと笑顔あふれる学校 を目指し、地域とともに取り組んでいます。
昭 和 10年	①生徒数 90 ②学級数 8(2) ③教職員数 14	
■白井第三小学校		「三小の自慢」(そうじ・歌声)を中心に、児童に自信をもたせる指導「 勇気づけ 」による温かい学校づくりを進めています。「 +から×へ(協力から連携へ) 」を学校経営の重点として、すべての活動に取り組んでいます。
昭 和 53年	①生徒数 715 ②学級数 27(4) ③教職員数 36	
■大山口小学校		地域に温かく支えられ、子どもたちの豊かな心と身体を育てています。今年度の3つの目標。 1)「 思いやりの共同体 」づくりの推進 2)授業改善「 学び合う授業 」の構築 3)新学習指導要領完全実施へのしっかりとした準備
昭 和 54年	①生徒数 625 ②学級数 23(3) ③教職員数 35	
■清水口小学校		「未来にはばたく、自ら学び、心豊かで、たくましい子ども」の育成を目指し、算数科を中心に 子どもの対話を大切にした授業づくり に取り組んでいます。開校から続いている「清水口コンサート(学年の歌声発表会)」も今年41回目を迎えます。
昭 和 54年	①生徒数 371 ②学級数 15(3) ③教職員数 24	
■南山小学校		「夢に向かって、磨こう心、鍛えよう体、進んで学ぶ南山っ子」を学校教育目標に、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指しています。本年度も昨年度に引き続き「 算数科 」の 授業力の向上 を目指していきます。
昭 和 54年	①生徒数 526 ②学級数 20(3) ③教職員数 28	
■七次台小学校		ここ10年で、児童数は約3倍!職員数も2倍!今年度は児童数の増加に伴い、図書館棟「にじいろ文の蔵」が開館しました。児童一人ひとりが「自分の夢をもつ」ことを大切に、「 できる喜び 」「 分かる楽しさ 」を 味わえる学校 を目指します。
昭 和 60年	①生徒数 701 ②学級数 25(3) ③教職員数 34	
■池の上小学校		「 やる気みなぎる明るく楽しい学校 」を目指し、二学期制による学習指導の充実、2つの多目的ルームを活かした教育活動、近隣の環境や外部講師を活用した環境教育、即興、演劇指導を通じた表現力の向上、異学年との遊びを通じたコミュニケーション能力の向上などに取り組んでいます。
平 成 2年	①生徒数 420 ②学級数 15(2) ③教職員数 22	
■桜台小学校		「 自ら学び、心豊かな、たくましい子 」を目標に掲げ、様々な活動にチャレンジし、学力向上に取り組んでいます。特に国語と読書に力を入れています。地域と保護者による防犯ボランティアに見守られる安全・安心な学校です。
平 成 6年	①生徒数 378 ②学級数 15(3) ③教職員数 20	

小
学
校

学校名		わが校の特色
創 年 立 度	①児童生徒数 ②学級数(個別支援学級) ③県費負担教職員数	
中 学 校	■白井中学校	創立73年目。「自ら学ぶ、健康で人間性豊かな生徒の育成」をめざし、「 自分を高める 」「 今、頑張る 」「 みんなで良くなる(集団の向上意欲) 」を重点に取り組んでいます。
	昭和22年	①生徒数 173 ②学級数 8(2) ③教職員数 16
	■大口中学校	<感謝の「ありがとう」> <講える「拍手」> <謝る「勇気」> を掲げ、今まで以上により暖かな人間関係づくりに努め、明るく活気のある学校を目指しています。また、文武両道も目指します。
	昭和54年	①生徒数 741 ②学級数 24(3) ③教職員数 44
	■南山中学校	共生の精神で自他ともに尊重し、新しい時代を心やさしく、たくましく生きていける生徒の育成をめざし、南中NHKプロジェクト(Nーにげるな勉強、Hーはじける挨拶、Kーきれいな学校)を展開しています。
	昭和56年	①生徒数 439 ②学級数 14(1) ③教職員数 28
■七次台中学校	One for All, All for One. (一人はみんなのために、みんなは一つのために) を合い言葉に、思いやりのある温かい学校づくりを進めています。授業では、生徒が主体的に取り組める展開の工夫を研究しています。	
昭和59年	①生徒数 541 ②学級数 17(2) ③教職員数 31	
■桜台中学校	「未来に向けて、自ら考えよりよく判断して行動し、なりたい自分になろうと努力する生徒」を目指す生徒像として掲げ、今年度は「 輝く生徒 」をテーマとし、 明るく活気のある学校 を目指しています。	
平成6年	①生徒数 200 ②学級数 9(2) ③教職員数 18	



9 各課等事業紹介

■教育総務課

- ◆総務班では、主に教育委員会議に関する事、教育資金の利子補給制度に関する事、教育行政の施策の総括及び各課の所管事務の連絡調整等を行っております。
- ◆施設班では、学校施設の整備及び維持・管理を行っております。また、今年度から全校普通教室の空調設備の稼働が始まることから、これらの維持・管理も行ってまいります。



〔エアコンを使用した中での授業風景〕

■学校政策課

学校政策課では、市民の皆さまが、安心してお子さんを託すことができるよう、学習環境を整えることに重点を置き、義務教育の充実に取り組みます。

◆補助教員配置事業

学校補助教員、個別支援学級介助員、読書活動推進補助教員、日本語指導員等、児童生徒の個々の教育的ニーズに対応した指導・支援を行います。

◆就学援助制度

市内の小・中学校に通学しているお子さんのいる保護者で、経済的な理由によりお困りの方へ、学用品費や給食費、修学旅行費など義務教育を受けるために必要な費用の援助を行っています。

◆白井第二小学校を小規模特認校に指定しました。

特色ある教育活動を展開する中で豊かな人間性を培うとともに児童数の適正化を図るため、白井第二小学校を小規模特認校に指定し、一定の条件のもと市内全域から入学・転入学ができることとしました。

◆白井市交通安全プログラム

本プログラムに基づき、計画的かつ継続的に通学路の交通安全対策を実施し、児童・生徒が安心して安全に通学できるよう、通学路の安全確保に取り組んでいます。

◆白井市交通安全プログラム

本プログラムに基づき、計画的かつ継続的に通学路の交通安全対策を実施し、児童・生徒が安心して安全に通学できるよう、通学路の安全確保に取り組んでいます。



〔通学路点検の様子〕



■教育支援課

学校教育の円滑な運営と子どもたちの健全な成長に係る業務を行っています。重点的な取り組みは次の通りです。



◆学力向上・国際理解教育

学力向上事業

学力向上のために、担当者を集めての研修や会議を開いています。その中で各学校の取り組みについて確認しています。教員の授業力向上のために、授業研修や板書に関する研修をしています。外国語教育充実のために13名の外国語指導助手（ALT）を配置しています。

青少年国際交流事業

中学生をオーストラリアの学校に派遣しています。また、オーストラリアの中・高校生を受け入れています。派遣と受け入れを隔年で実施しています。

◆生徒指導・教育相談・適応指導

教育相談事業

教育相談員を5名配置し、悩みを持つ児童生徒及び保護者や教職員を対象にした相談（面接・電話・訪問）を行っています。

適応指導教室（ヤングハートしろい）事業

指導員を4名配置し、集団活動や相談活動を通じて集団的適応力や自立心を育成するために指導助言を行います。

◆学校保健・栄養指導

健康促進事業

児童生徒及び職員の検診のサポートや医療機関との連携、学校環境の維持・啓発を行います。主任栄養士が学校を回って栄養指導を行います。

■生涯学習課

社会教育班では、市民の皆さんの生涯にわたる学習支援の一環として、市民大学校や家庭教育講座などの各種講座の開催や、放課後の子どもの安心・安全な場として「放課後子ども教室」を実施しています。

地域の公民館や公民館類似施設は、指定管理者が管理・運営を行っており、民間の創意工夫を生かして、地域に根ざしたさまざまな講座や事業を実施しています。

スポーツ振興班では、体育協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブの皆さんと共に、市民の皆さんが生涯にわたり、スポーツを通じて心身ともに健康で豊かな生活が送れるようスポーツの普及・推進を図っています。

また、印旛郡市民体育大会、印旛駅伝競争大会、梨マラソン大会、スポーツフェスタ、各種市民大会などを実施しているほか、白井運動公園、市民プール、庭球場、競技広場などの施設管理を行っています。

文化班では、白井市文化団体協議会を始めとする市民の皆さんと共に文化の発信を行なっているほか、実行委員会の皆さんと共に市民文化祭を開催して文化芸術の振興を図っています。

また、文化財の保護・活用のため市内の様々な文化財を市指定文化財に指定するほか、指定文化財の広報普及、各種修理事業の支援、文化財講演会や文化財防火デーに合わせた防災訓練を実施しています。加えて、古文書を始めとする文化財調査や開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査、市史編さんのための情報収集や歴史公文書の収集を行っています。

■文化センター

白井市文化センターは、市役所に隣接した白井総合公園内にある、文化会館・図書館・プラネタリウム館・郷土資料館の4施設からなる複合的な教育施設で、毎年様々な事業や行事を実施しています。

文化会館では、なし坊ホール（大ホール）や、かおりホール（中ホール）の貸出を行っており、ピアノ発表会や講演会などのイベントを開催することができます。また、文化会館主催のイベントを開催しており、子供から大人まで楽しめるよう、クラシックや古典芸能など様々なジャンルの公演を企画しています。

図書館では、国立国会図書館と連携し、絶版等の理由で入手困難な資料を閲覧や複写できるサービスや、過去の新聞記事を調べるデータベースも利用できます。

プラネタリウム館では、「生まれる前から星になる前まで」など楽しめる事業を行っています。今年は、アポロ11号が月面着陸してから50周年。世界各国の月への注目も集まる中、白井も「月」の番組や講座、観望会を数多く企画しています。

郷土資料館では、市民が市や地域に愛着がもてるように、常設展などの展示や、古文書や郷土に関する講座を開催します。また、今年度は民具などの道具を体験する普及活動を中心に事業を実施します。その他文化財の一つである古文書を良好な状態で伝えていくため、市民学芸スタッフ（市民ボランティア）と協働で古文書の修補作業を行っています。

10 社会教育施設紹介

施設名	施設の概要	所在地	問い合わせ先
文化会館 (文化センター内)	大ホール802席(車イス席を含む) 中ホール300席 他	復1148-8	492-1121
図書館 (文化センター内)	収容冊数554,773冊		492-1122
郷土資料館 (文化センター内)	展示室、収蔵庫		492-1124
プラネタリウム館 (文化センター内)	86席、ドーム直径12m		492-1125
学習等共用施設 (富士センター)	研修室、図書室、調理実習室、レクホール他	富士239-2	446-1911
西白井公民館 (西白井複合センター内)	研修室、図書室、調理実習室、レクホール他	清水口1-2-1	492-1011
白井駅前公民館 (白井駅前センター内)	研修室、図書室、調理実習室、レクホール他	堀込1-2-2	497-1151
桜台公民館 (桜台センター内)	研修室、図書室、調理実習室、レクホール他	桜台2-14	491-7111
青少年女性センター (老人福祉センター内)	会議室、研修室、調理実習室、レクホール他	清戸766-1	492-2022
白井運動公園	陸上競技場、競技広場、テニスコート (砂入り人工芝6面)	神々廻1728-1	497-0222
市民プール	流水、幼児、スライダー、25Mプール	神々廻1701-1	492-3113
中木戸公園	競技広場、テニスコート(砂入り人工芝2面)	大山口1-26	492-1111 (市役所)
南山公園	競技広場、テニスコート(砂入り人工芝3面)	南山1-4	
七次第一公園	テニスコート(クレー2面)	清水口2-2	
十余一公園	テニスコート(ハード2面)	桜台2-18	
野口多目的広場	テニスコート(ハード2面)	野口127	

11 国・県・市指定文化財紹介

指定	種別	名称	所在	指定年月日
国	建造物	滝田家住宅	平塚	昭和44年 6月20日
県	建造物	延命寺観音堂	平塚	平成14年 3月29日
	歴史資料	小金原のしし狩り資料	根	昭和42年 3月 7日
		小金牧の牧土資料	富塚	昭和50年12月12日
	史跡	清戸の泉	清戸	昭和42年 3月 7日
市	建造物他	来迎寺の木造阿弥陀如来立像 印西牧場之真景図 富塚鳥見神社本殿 今井の水塚 八幡溜野馬除土手 他 計43件		



滝田家住宅



延命寺観音堂



小金原のしし狩り資料



小金牧の牧土資料



清戸の泉



来迎寺の木造阿弥陀如来立像



印西牧場之真景図



富塚鳥見神社本殿の庇柱



今井の水塚

なし坊

かおり

発行

白井市教育委員会
教育部教育総務課

〒270-1492

千葉県白井市復1123

電話 047-492-1111

FAX 047-492-6377

<http://city.shiroi.chiba.jp/>

令和元年6月発行

ゆたか

さち

ちょう
じゅうろう

たか